

令和3年1月15日

関係各位

公益社団法人日本理学療法士協会
一般社団法人日本作業療法士協会

医療チームによるコロナ禍の病棟業務支援に係る留意事項について

新型コロナウイルス感染症の感染拡大を受け、医療関係9団体から「医療緊急事態宣言」が発出されるなど、医療崩壊の危機が迫っています。我々は、移動や日常生活動作等に強い理学療法士、作業療法士が、体位変換や患者搬送、更衣等の病棟業務をサポートすることで、コロナ第3波における看護業務を効果的に支援することは可能と考えています。この医療崩壊の危機を乗り越えるため、以下の留意事項に基づき、全国的にこの医療チーム活動が展開されることを切に願います。

記

1. 基本的な考え方

- 1) 私達は、ベッド不足、医師不足、看護師不足に起因する医療崩壊の危機が迫っていることを危惧しています。
- 2) 私達は、医療チームの一員として、看護師の絶対数不足や過重労働の現状に危機感を抱いています。
- 3) 理学療法士、作業療法士は、看護師業務の代替はできませんが、一部を支援することは可能と考えています。
- 4) 今回の考え方及び行動は「医療崩壊」ということが前提であり、平時における活動を強要するものではありません。

2. 看護師と連携のもとで可能と思われる行為

- 1) 一般病棟
 - ・ 血圧、脈拍等基本的なバイタル測定
 - ・ 意識障害患者等の褥瘡予防のための体位交換
 - ・ 検査等への患者出し搬送
 - ・ 患者の衣食サポート
 - ・ その他

- 2) ICU を含む重症患者病棟
 - ・ 意識障害患者の褥瘡予防のための体位交換
 - ・ その他

3. 実行時の留意点

- 1) 理学療法士、作業療法士への感染予防についての徹底した再教育を実施すること。

<参考>

- ・ コロナ禍で見直す、感染予防の理論と実践－感染管理と理学療法の両立－

https://www.youtube.com/watch?v=BDhDvg_qGVE&list=PLjsjRuiCw8N0HG42YZ4O_4qatAL_q7Y8t

- ・ 理学療法士のための COVID-19 感染予防対策動画

<https://tez123jp.wixsite.com/website>

- ・ COVID-19 感染対策 / 作業療法業務について Ver.3

https://www.jaot.or.jp/covid-19/gyoumu_vol3_movie/

- 2) 臨床現場における理学療法士、作業療法士の働き方、あるいはその範囲については、それぞれの現場の判断に委ねること。
- 3) 人員を割いて医療・看護の支援を行う場合においても、患者に対する理学療法、作業療法の実施により、その生活を守ること。

以上